

看護過程論

ナンバリング:N1-S1-C07

責任者・コーディネーター	共通基盤看護学講座 野里 同 教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座		
対象学年	1	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

対象の看護ニーズに適した看護を展開するための看護過程の概念と意義、および看護過程展開方法の基本的な知識について講義を通して学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

看護の基礎的能力として、計画的に看護を実践する能力を身につけるため看護過程を学ぶ。
看護過程の基盤となる考え方と、看護過程の各段階、看護診断の考え方、看護記録の目的・意義について知り、説明できるようになる。
授業では、提示された事例について個人ワークに取り組むことで、看護計画の立案にむけてのアセスメント、関連図の重要性を理解できる。さらに、看護計画の立案を行い、看護計画の評価の方法について学ぶ。
この授業を通して、既習の知識を応用することや論理的思考過程を踏むことの重要性を認識でき、看護過程の一連の段階とは何かを学ぶ。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。

・到達目標(SBO)

- 看護過程の展開ができる
 - アセスメントの枠組みの項目内容を記述でき、項目ごとの情報整理ができる。
 - 対象の成長段階や生活背景を考慮した健康状態をアセスメントできる。
 - アセスメントをもとに病態生理に基づいた関連図を作成できる。
 - 関連図から看護上の問題点を抽出できる。
 - 事例に対する個別性のある看護計画を立案することができる。
 - 立案した計画に対する評価を実施することができる。
- 事例展開を通して看護過程の展開をする上での自己の課題を述べることができる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
10/26 月 4限	【授業内容】看護過程の一連の流れについて ・事例を使ったアセスメント、関連図、問題抽出、看護計画立案までの一連の思考過程を体験できる。 ・事例に関するアセスメントをまとめることができる。 【関連するSBO】1、2 【事後学修：120分】提示された事例のアセスメントを行う	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師
11/6 金 2限	【授業内容】看護過程① ・事例に関するアセスメントについて修正することができる。 【関連するSBO】1、2 【事前学修：120分】前回の講義資料を復習し課題に取り組む 【事後学修：120分】提示された事例の看護過程に取り組む	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師
11/17 火 4限	【授業内容】看護過程② ・事例に関する関連図をまとめることができる。 【関連するSBO】1、2 【事前学修：120分】前回の講義資料を復習し課題に取り組む 【事後学修：120分】提示された事例の看護過程に取り組む	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師
11/20 金 2限	【授業内容】看護過程③ ・事例に関する関連図を修正することができる。 ・アセスメント、関連図から問題点を抽出できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修：120分】前回の講義資料を復習し課題に取り組む 【事後学修：120分】提示された事例の看護過程に取り組む	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師
11/27 金 2限	【授業内容】看護過程④ ・関連図から元に抽出した問題点を発表できる ・看護上の問題点に対する看護目標を設定できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修：120分】前回の講義資料を復習し課題に取り組む 【事後学修：120分】提示された事例の看護過程に取り組む	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師
12/9 水 4限	【授業内容】看護過程⑤ ・看護上の問題点に対する看護目標を発表できる ・看護上の問題点に対する評価が実施できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修：120分】前回の講義資料を復習し課題に取り組む 【事後学修：120分】提示された事例の看護過程に取り組む	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師
12/10 木 2限	【授業内容】看護過程⑥ ・事例に対する看護過程の展開を実施できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修：60分】前回の講義資料を復習し課題に取り組む 【事後学修：180分】看護過程に関する課題に取り組む	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師
12/17 木 2限	【授業内容】看護過程⑦ ・事例に対する看護過程の展開を実施できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修：60分】前回の講義資料を復習し課題に取り組む 【事後学修：180分】看護過程に関する課題に取り組む	共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師

・教科書・参考書等

教：教科書

参：参考書

推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[1]看護学概論第18版	茂野香おる 他	医学書院	2026
教	エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図 第3版	阿部俊子 監修	中央法規出版	2024
教	アセスメント・看護計画がわかる症状別看護過程第2版	小田正枝 編	照林社	2021

・成績評価方法

【総括的評価】

・課題100%で評価する。

【形成的評価】

・事例を用いた看護過程の展開の個人ワークの際には、教員がラウンドし、個別の質問疑問に答える。また、記載内容を確認し、学修状況ならびに理解度を確認する。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
1～5	1～2			100				100
合計		0	0	100	0	0	0	100

〈備考〉

・特記事項・その他

事例展開開始にあたり紙上事例だけでなく、事例にデジタルストーリー動画を教材として視聴する。

【事前事後学修の具体的内容】

看護過程の個人ワークでは、同時期に履修する解剖学・生理学・病理学の復習を丁寧に行い、事例のアセスメントにその学習内容を活かすこと。授業の個人ワークの中では、教員への質問に加えて、学生同士で教え合う時間を設け、全体及び個々の理解を深める。個人ワークは、事例展開のために必要な事前事後学習を実施していることを前提にすすめる。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・個人ワーク中は個別あるいは全体に対して適時口頭での留意事項を伝える。
- ・授業最終日に提出された個人ワーク記録にコメントする。
- ・授業資料はWebClassで配信する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師(別表3): 専門分野 基礎看護学

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有(なければ「無」)

大学病院等における看護師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影